

2019
秋 号

高齢期を前向きに 元氣が出る雑誌



～特 集～

人の役に立つ生き方

～心の旅～

鹿児島県霧島市

天孫降臨の地 霧島へ

マイメモリー

山川 豊さん

ティーと立法を担当し、日本側は理念の理解者を求め、理念実現のためバックアップすることを決めたのです。

若月さんはロタの魅力を多くの人々に知らせるために「ロタ論－一日本人の新しい生き方への提言－」を15年前に出版しました。その本にはロタへの愛が満載。「ロタムーンクラブ」に対する意気込みも、熱い気持ちも書かれています。

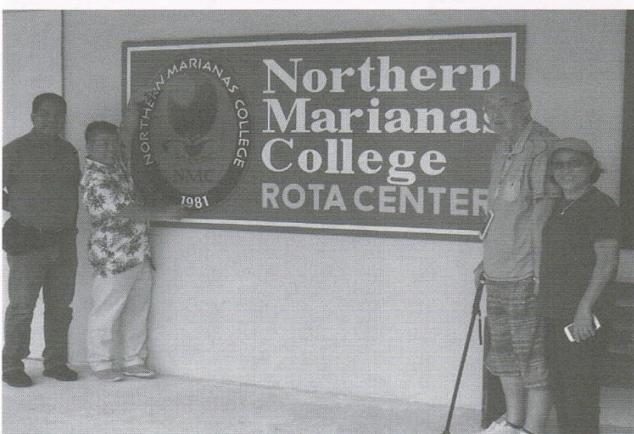
「ロタムーンクラブへの賛同者も増えました。最近では平和のためロタに桜を植えようという動きも



ロタには椰子の木が多い。千本椰子と言われている。



ロタ・ブルーと言われる美しい海は透明度水深50m。世界1、2を争う



マリアナ大学で。右の女性はサブリナ校長

ロタの自然を思
い浮かべながら若
月さんは夢の実現
を誓います。
実は若月さんは
数年前から何回か
脳梗塞を起こして
います。足に後遺
症が残っています
が、今年も春にロ
タに行きましたし、
秋にまた尋ねるの
を楽しみにしてい
ます。

あります。またシニアだけのツアーを計画しようとしています。ロタは汚染されていないし、ニイムという木があつて、この木があると虫が寄つてこないので、作物を作るのに農薬も使いません。ですからロタの野菜は全て有機野菜です。海に囲まれていますから、色々な種類の魚も捕れます。自然にあふれているのに蛇も猛獸もないので、安心して過ごせます。サイパンのようにショッピングモールがあるわけではありませんが、ロタはまさに楽園です。自然のディズニーランドともいえると

思っています。今日本は精神的な腐敗が進んでいるような気がします。ロタを心の拠り所として多くの方々にも気持ちが休まる場所にしたいし、引きこもりの子どもたちの心も癒されます。子どもたちにはロタに英語留学してもらうようマリアナ大学の校長先生とも話しています。そこを国際交流の場にもしたいと考えています」

のんびりしているロタに過ごすと、時間さえ忘れてしまうと若月さん。もう一つ考へているのはロタ名物のサツマイモを使った焼酎「この間、引きこもりの子が二人来

て、海岸でバーベキューをやつたり、魚を釣つたりしてたっぷり遊んだら元気になつて、帰る時にはみんなと抱き合つて別れを惜しんでいましたよ。来た時にはそっぽむいて口もきかなかつた子どもたちですよ」

作りや、海岸にキャンプのテントの
ようなグランピングを設置する計画
なども少しずつ進んでいます。

ロタには地ビールやココナツのお
酒もあるそうです。こうしたお酒を
飲みながら海で釣つた色々な種類の
魚でのバーベキュー。空を見上げれば
ロタの満点の星空。